

2019 年度第 1 回血液検査機器技術委員会議事録案

1. 開催日時：2019 年 4 月 26 日（金）15：00～16：20
2. 開催場所：ホテルライフオート（4F クーベ）
3. 出席者：稲葉（委員長）、久保田（副委員長）、常名、新保、内藤、土屋、井上、川手、加藤、近藤、長濱、鈴木、遠見、竹中、中山、森、岩村、春日、星野
欠席者：金子、増田、政元、今田、藤巻、斎藤、小林
4. 議題
 - 1) 報告事項
 - (1) 新委員の紹介：朝比奈彩委員、今田昌秀委員（欠席）
 - (2) 平成 30 年度第 2 回血液検査機器技術委員会議事録の確認
 - (3) 第 8 回血液検査機器技術セミナー事後アンケート結果の確認
 - (4) 学術委員長会議報告
 - ・6 月に委嘱書発送予定だが、同封の COI 自己申告書を事務局に返送のこと
 - ・6 月の定時社員総会で学会名称の変更が決定しても、学術集会技術セミナーの回数は従来のまま継続する（2020 年で各々第 1 回にリセットされない）
 - ・病理検査関連の委員会増設の可能性について
 - ・2020 年度第 1 回自動化学会血液検査機器技術委員会 2020 年 4 月 4 日那覇
 - (5) 50 周年記念誌（2019 年 12 月発刊予定）の掲載記事として委員長が「血液検査機器技術委員会の歩み」を執筆・投稿した。
 - (6) 日本臨床検査自動化学会第 51 回大会シンポジウム「各検査領域の内部精度管理のあり方」において、血液検査機器技術委員会の代表として井上まどか委員にシンポジストを依頼し、承諾を得た。
 - 2) 審議事項
 - (1) 第 9 回血液検査機器技術セミナーについて
 - ・講演内容は ISO 関連であっても、演題名には ISO は明記しない。
 - ・講演時間の配分は以下の予定とする
 - 講演 1：凝固検査のアンケート調査 内藤委員（20 分）
 - 講演 2：求められる精度管理方法（仮） 松田技師（新潟大学）（30 分）
 - 講演 3：標準作業手順書（SOP）記載上の注意点（仮） 下仮屋技師（三重大学）（30 分）
 - 休憩（10 分）
 - 講演 4：凝固測定装置の原理とエラーメッセージの対応 久保田委員（20 分）
 - 講演 5：演題名未定 金子医師（東京医大）（30 分、講演 4 と時間調整）
 - 質疑応答（10 分）
 - 講演 4 の各機種のエラーの意味と対処法についての調査の報告があった。実例を提示して分かりやすい内容に努めることとなった。

(2) 第 10 回血液検査機器技術セミナーについて

① テーマ：「各社血球計数装置の特性について（仮題）」

② 担 当：藤巻委員、井上委員

- ・ 6 社（シスメックス、ベックマン・コールター、アボット、シーメンス、堀場製作所、日本光電）の最新主力機種を用いて、主要な疾患（敗血症、骨髄性腫瘍、リンパ性腫瘍）のサイトグラムを比較する。

(3) 第 11 回血液検査機器技術セミナーについて

① テーマ：「未定」

② 担 当：新保委員、常名委員

- ・ 第 10 回のセミナーでは 6 社の基本的パターンを比較するが、そこから得られた知見をもとに、各種変動要因を比較する。